

A Ranking of Native English Expressions

Toshihiko Kobayashi +
Shawn M. Clankie

日本語から引ける

CD別売

ネイティブがよく使う

英会話表現ランキング

「遊びに来てください」

1位

Stop by.

2位

Come see me.

3位

Come visit me.

はじめに

本書は、私たちが日本語の日常会話の中でよく使う言葉 474 にほぼ相当する、英会話での頻度の高いフレーズ（英単語、イディオム、決まり文句）のトップ3をそれぞれ厳選し、短いダイアログと共に紹介しています。

一般に、英語の学習が進むと特定の概念や機能を表す方法が英語にはいくつもあることに気付き、どれがよく使われ、どれがあまり使われないという使用頻度が気になり始めます。しかし、その学習のレベルに至る以前に辞書などで調べても、スペルや発音、例文や語法の解説などがあり、単語に星マークなどで重要性や頻度のレベルが示されていますが、フレーズや決まり文句のような大きな言語単位にはほとんどされていません。そのため、和英辞典などに掲載された例文をそのまま使っても、使用する文脈が不適切だったり、ネイティブでもめったに使わない古風な表現や文学作品の一節であったりして、日常の会話では奇異な発話になってしまうことがあります。本書では、そのような頻度に関する問題を解決し、より自然に発話が可能になるように、ネイティブの英単語、フレーズ、決まり文句を、著者が集積した、複数のデータベース、コーパス、サーチエンジン、アンケートで複合的に分析した結果をふまえてランク付けし、上位3位までを対話文と共に紹介しています。

本書は一般の英語学習者だけでなく、英語を教える立場にあるすべての方々に役立つ言語資料としての価値も見出していただければ幸いです。本書を活用して頻度をしっかり理解して、よりネイティブの正確で自然な英語の習得に励んでいただければ幸いです。

最後に、フレーズの使用頻度アンケートに回答していただいた7名のネイティブのインフォーマントの方々とは調査依頼に協力していただいた教職課程の大学生の方々、および原稿段階で読者の視点を考慮するためにモニターとして協力していただいたマイケル金子画伯、さらに本書のレイアウト、構成・表現法や掲載項目について貴重なご示唆をいただいた株式会社語研の奥村民夫編集部長、本堂もも子さん、山口貴久枝さんに、この場を借りて改めて心より深くお礼を申し上げます。

北に一星あり 小なれど その輝光強し

国立大学法人小樽商科大学大学院ビジネススクール教授 小林敏彦
国立大学法人小樽商科大学言語センター教授 Shawn M. Clankie

もくじ

はじめに	3
本書の特長と使い方	21

あ

あきらめないで。	30
あせらないで。	31
遊びに来てください。	32
あっちへ行って／帰って。	33
あとで後悔しないようにね。	34
あなたには関係ありません。	35
(～するのは) あなたの自由ですが…。	36
あなたのせいです。	37
(私が) あなたの立場だったら、～するでしょう。	38
あなたはどうですか。	39
あなたは間違っています。	40
あなたも好きですねえ。	41
危ない!	42
甘えないで!	43
怪しい／うさんくさい	44
あり得ません。	45
ありがたいです。	46
ありがた迷惑です。	47
言いがかりをつける	48
いい加減にして。	49
(～とは) 言いきれません。	50
(～と) 言いたいのですか。	51
(それは) いいですね!	52
いい年をしてなんですか。	53
いい～をしていますね。	54
言うは易く行うは難し。	55

(〜と) 言えばうそになります。……………	56
意外ですね。……………	57
(〜は/〜するのは) いかがなものでしょうか。……………	58
(〜を) 遺憾に思います。……………	59
行き詰まっている……………	60
いじめる……………	61
(〜は) 以上です。……………	62
一時的なものです。……………	63
1年生/新入生……………	64
(〜が) 一番です。……………	65
いつから〜をしているのですか。……………	66
いつそれを知りましたか。……………	67
いったいつまで〜するつもりですか。……………	68
(〜へ) 行ったことがありますか。……………	69
言っているいいことと悪いことがあります。……………	70
威張っている/威張った人……………	71
いよいよその時が来ました。……………	72
いらいらしている/がっかりしている……………	73
失うものは何もない……………	74
うそでしょう。……………	75
うっかりしていました。……………	76
(〜には) うってつけです。……………	77
うっぶんを晴らす……………	78
うまいことを言いますね。……………	79
うまくいくといいですね。……………	80
生まれつき……………	81
(私を) 恨まないでください。……………	82
うれしいことを言ってくれますね。……………	83
うれしいですか。……………	84
うれしいやら悲しいやら/喜んでばかりもいられません。……………	85
(〜に) うんざりです/飽きました。……………	86
雲泥の差です/まったく違います。……………	87

運動不足である	88
運を天にまかせます。	89
(どうぞ) 遠慮しないでください。	90
おいしい	91
往生際が悪い	92
おおげさです。	93
多ければ多いほどよい。	94
(どうか) お気遣いなく／おかまいなく。	95
遅れてすみません。	96
(私を) 怒らせないでください。	97
教えてください。	98
お仕事は何をしていらっしゃるでしょうか。	99
おしゃべりである(人)／よくしゃべる	100
(あなたがたは) お知り合いですか。	101
お好きなように。	102
落ち着いて！／あわてないで！	103
お電話ありがとうございます。	104
(～は…と) 同じです。	105
(～が) お似合いですね。	106
お願いがあるのですが。	107
(～を／～は) お控えください。	108
お久しぶりです。	109
覚えてなさい。	110
お待たせしました。	111
(～は) おもしろい [興味深い] です。	112
おもしろ [冗談] 半分で	113
おわび申し上げます。	114
恩をあだで返されました。	115

か

(～を) 返して。	118
(～には) かかわりたくありません。	119

(あなたにその) 覚悟はありますか。……………	120
(どうだろうと) 覚悟はできています。……………	121
(～の) 覚悟をしてください。……………	122
(お互いに) 隠し事はなしにしましょう。……………	123
かしこい……………	124
かっこいい……………	125
必ず～して。……………	126
可能性は高いです。……………	127
可能性 [確率] はどのくらいありますか。……………	128
可能性は低いです。……………	129
かまいません／気にしません。……………	130
(私に) かまわないで／(私を) 放っておいて。……………	131
(～を) かまわないで／相手にしないで／無視しなさい。……………	132
(～が) 我慢できません。……………	133
(～に) 借りを作る……………	134
かわいそうに／かわいそうな～。……………	135
(全然) 変わっていませんね。……………	136
考えさせてください／考えておきます／検討します。……………	137
(それは) 考えすぎです。……………	138
考えてみてください／検討してみてください。……………	139
(～と…は) 関係ありません。……………	140
(～に) に関して言うと……………	141
簡単な手続きで済みます。……………	142
簡単に言うと……………	143
勘違いしないでください。……………	144
感動しました。……………	145
頑張って。……………	146
勘弁してよ。……………	147
聞いていません。……………	148
気が向いたら……………	149
効く／効果がある……………	150
偽造する……………	151

(～の／～を始めた) きっかけは何ですか。 ……………	152
(～が) 気になる／気がかりである ……………	153
気のせいですよ。 ……………	154
基本的に ……………	155
基本を大切にしてください。 ……………	156
気まずいです。 ……………	157
気持ち悪い！ ……………	158
窮地 [苦境／困った立場] に立つ ……………	159
給料 ……………	160
(～に) 興味がありますか。 ……………	161
興味がありません。 ……………	162
キレル／突然怒り出す ……………	163
気をつけて。 ……………	164
(それは) 禁句 [タブー] です。 ……………	165
緊張します／ドキドキします。 ……………	166
空気が読めない ……………	167
くさい！ ……………	168
ぐずらないで！ ……………	169
くだらない。 ……………	170
口に合う ……………	171
口は災いのもと。 ……………	172
くやしい！ ……………	173
くよくよしないで。 ……………	174
(～へ) 車で行く ……………	175
グルメ／美食家 ……………	176
詳しいですね。 ……………	177
詳しく教えていただけませんか。 ……………	178
警官 ……………	179
携帯電話 ……………	180
結婚していますか。 ……………	181
結婚してください。 ……………	182
(～と) 結婚する ……………	183

(それで、) 結論は？	184
結論を急がないで。	185
(～に) けりをつける	186
原因 [きっかけ] は何ですか。	187
けんか早い	188
(～に) けんかを売る	189
けんかをしないでください。	190
元気ですか。	191
元気でね。	192
元気を出して！	193
健康によい	194
健康に悪い	195
現実を見て。	196
後悔しています。	197
(～を) 後悔していませんか。	198
高齢者／老人	199
誤解しないでください。	200
誤解しないでもらいたいのですが…。	201
焦げくさいです。	202
(～は) ご健在ですか。	203
ここはどこですか。	204
(～に) 心あたりはありますか。	205
心に引っかかる	206
ご質問ありがとうございます／よくぞ聞いてくれました。	207
個人攻撃はやめてください。	208
個人的には…。	209
個人の自由です。	210
ご静聴ありがとうございます。	211
ご存じのとおり…。	212
(～に) こだわる理由は何ですか。	213
コツコツ [地道に] 努力する	214
(～の) コツ [要領] を心得ている	215

(～は…と) 異なります。 ……………	216
(～によって) 異なります／～次第です。 ……………	217
言葉がきつい……………	218
言葉が出てきません。 ……………	219
言葉づかいに気をつけて。 ……………	220
子供の教育に悪い……………	221
この話はなかったことにしてください。 ……………	222
このまま黙って帰るわけにはいきません。 ……………	223
(～を) ごまかす……………	224
困ったときはお互いさまです。 ……………	225
ご用件を承ります。 ……………	226
懲りる／教訓となる……………	227
これからどうするつもりですか。 ……………	228
これはいったいどういうことですか。 ……………	229
怖い！ ……………	230
怖がらないで。 ……………	231
(その) 根拠は何ですか。 ……………	232
こんなところで会うなんて。 ……………	233
こんなはずではありませんでした／こんなことになるなんて。 ……	234

さ

(～の) サービス満点です。 ……………	236
最近何かいいことがありましたか。 ……………	237
最高の気分です。 ……………	238
さすが～ですね！ ……………	239
(それは) 差別です。 ……………	240
参考までに……………	241
(～に) 賛成である……………	242
(～に) 賛成ですか、反対ですか。 ……………	243
幸せの絶頂にいる……………	244
(～する／～の) 資格がある……………	245
(～する／～の) 資格がない……………	246

字が上手ですね。……………	247
仕方がありません。……………	248
(自由な) 時間がたっぷりある……………	249
時間はありますか。……………	250
自業自得／身から出たさび／墓穴を掘る……………	251
思考停止状態になっています。……………	252
自己嫌悪に陥る……………	253
自己中心的な……………	254
静かにして！……………	255
しっかりして。……………	256
しつこいですよ。……………	257
実は……………	258
質問があります。……………	259
質問がある人は挙手願います。……………	260
(それは) 質問ですか。……………	261
質問にきちんと答えてください。……………	262
(何か) 質問はありませんか。……………	263
質問をしてもいいですか。……………	264
(～を) しないでください。……………	265
(～を) しないようにする……………	266
(～を) しなくても大丈夫ですか。……………	267
自分だけいい思いをして。……………	268
自分をあまり責めないで。……………	269
自暴自棄になっている……………	270
自明である……………	271
出世する……………	272
(～の) 趣味 [センス] が悪い……………	273
(～の) 準備ができました。……………	274
証拠はありますか。……………	275
(そんなの) 常識ですよ。……………	276
冗談でしょう？……………	277
証明できますか。……………	278

初心忘るべからず。 ……………	279
知らなかったのですか。 ……………	280
しらばっくれないで。 ……………	281
知りませんでした。 ……………	282
(～の) 真意がわかりません。 ……………	283
信じてください。 ……………	284
信じられない! ……………	285
信じられないかもしれませんが…。 ……………	286
身体に障害がある ……………	287
(～するぐらいなら) 死んだほうがましです。 ……………	288
心配しないで/安心して。 ……………	289
すぐ行きます。 ……………	290
(～するのは) 筋違いです。 ……………	291
スランプである ……………	292
ずるい!/理不尽です! ……………	293
(～を) することになっている ……………	294
(～を) することは禁止されています。 ……………	295
(～を) するつもりはありませんでした。 ……………	296
(～を) するようにしている ……………	297
(あなたの) 星座は何ですか。 ……………	298
贅沢三昧に暮らす ……………	299
(そんなに) せかさないでください。 ……………	300
(～に) 責任転嫁する ……………	301
(～の) 責任を取る ……………	302
絶好のチャンス ……………	303
全会一致で ……………	304
前例がありません/前代未聞です。 ……………	305
(世の中は) そういうものです。 ……………	306
そうかもしれません。 ……………	307
そうとは限りません。 ……………	308
そのとおりです。 ……………	309
それを先に言ってください。 ……………	310

(あなたが) 損することはありません。 ……………	311
そんなの関係ありません。 ……………	312

た

たいしたことではありません。 ……………	314
(私は) 大丈夫です／平気です／何ともありません。 ……………	315
大丈夫ですか。 ……………	316
(～することを) 大切にする／重視する ……………	317
大変なことになりましたね。 ……………	318
タイミングがよい [よかった] です。 ……………	319
タイミングが悪い [悪かった] です。 ……………	320
だから? / だから何だって言うの? ……………	321
だから言ったでしょう! ……………	322
ただでは済みませんよ。 ……………	323
ただほど高いものはありません。 ……………	324
(～する) 立場にある ……………	325
(～する) 立場にない / 権限はない ……………	326
食べ放題 / 飲み放題 (の) ……………	327
黙れ! ……………	328
だめ! / いやです! / いやだ! ……………	329
だれからそんなことを聞いたのですか。 ……………	330
(～は) だれの責任ですか。 ……………	331
だんだん [ますます] わからなくなってきました。 ……………	332
チャンスを逃すな。 ……………	333
(～の) 中毒になっている ……………	334
(体の) 調子がよい ……………	335
ついてないです。 ……………	336
(～と) 付き合う ……………	337
(私と) つき合ってくださいか。 ……………	338
付け加えさせてください / 付け加えたいことがあります。 ……………	339
(～をし) 続ける ……………	340
(～の) 定義は何ですか。 ……………	341

(～を) 提出する	342
(それは) でたらめです。	343
伝家の宝刀を抜く	344
ということは?	345
(～の) どういうところが好きですか。	346
どういうふうに? / どんなふうに?	347
(～を) どう思いますか。	348
どう思う?	349
(私は) どうかしています。	350
(～なんて) どうかしている / 常軌を逸している	351
(これは) 盗作です。	352
(～は) どうしたのですか。	353
どうしたらよいですか / どうしましょうか / 何をすればよいですか。	354
どうしてですか。	355
(～に) どう対処しますか [していますか]。	356
(～は) どうでしたか / うまくいきましたか。	357
(～は) どうなっていますか / うまくいっていますか。	358
どうにもなりません / どうすることもできません。	359
遠回しに言わないでください。	360
匿名で	361
どこへ行くのですか。	362
どこまで話しましたか。	363
どたキャン [土壇場でキャンセル] する	364
とにかくやって / 問答無用!	365
とんでもない!	366
どんなことがあっても	367

な

仲が悪い	370
なぜ [どうして] そう思いますか。	371
(～に) 納得していません。	372
何か言いたいことがありますか。	373

(いったい) 何が言いたいのですか。 ……………	374
何か言いましたか。 ……………	375
何か〔何とか〕 言ってください。 ……………	376
(あなたに) 何ができたというのですか。 ……………	377
(～に) 何かできることはありませんか。 ……………	378
(あなたは) 何様のつもりですか。 ……………	379
(あなたは) 何に興味がありますか。 ……………	380
何も恐れることはありません。 ……………	381
(あなたは) 何を考えているのですか。 ……………	382
何をしたいのですか。 ……………	383
何をじろじろ見ているのですか。 ……………	384
(～は) 何をするかわかりません。 ……………	385
何をするのが好きですか。 ……………	386
慣れですね。 ……………	387
(～に) 慣れる／慣れている ……………	388
(今) 何時ですか。 ……………	389
(～するためなら) 何でもします。 ……………	390
(～のためなら) 何でもします。 ……………	391
(～は) 何で有名ですか。 ……………	392
(今日は) 何日ですか。 ……………	393
何の騒ぎですか。 ……………	394
何のために? ……………	395
(今日は) 何曜日ですか。 ……………	396
24 時間オープン ……………	397
(～に) 似ている ……………	398
妊娠している ……………	399
根に持つ／恨む ……………	400
根も葉もない／根拠のない ……………	401
念のために ……………	402
ノーコメントです。 ……………	403
残りは～です。 ……………	404

は

ばかげた	406
ばか正直な	407
ばかなまねはやめなさい。	408
ばかにしないでください。	409
吐きそうです。	410
ばちあたり [冒とく] です。	411
はっきりさせましょう。	412
発想の転換が必要です。	413
話ができすぎています。	414
早い者勝ち [先着順] です。	415
ハンサムな	416
(それは) 反則 / 違法 / ルール違反です。	417
(～に) 反対である	418
非常識 [不合理] ですね。	419
人は見かけによりません。	420
肥満の / 太った	421
微妙に違います。	422
豹変する	423
(～) ぶりに	424
(気分が) ふさいでいる / 憂鬱である / 落ち込んでいる	425
不思議です。	426
ふだんどおりにしてください。	427
(私が) 不注意でした。	428
プレッシャーがかかる	429
へま [失敗] をしないで。	430
(それは) 変です。	431
変な話ですが…。	432
放っておきなさい。	433
(～は) 保証はできません。	434
ほんとうですか / ほんとうに? / そうなの?	435

ま

まあまあです [でした]。 ……………	438
魔が差す ……………	439
(私に) まかせてください。 ……………	440
(値段を) まけてくれませんか。 ……………	441
(彼は) マザコンです。 ……………	442
(味が) まずい……………	443
また頑張ってるね。 ……………	444
また今度/またの機会に。 ……………	445
またまたご謙遜を。 ……………	446
まだまだです。 ……………	447
間違っているかもしれませんが…。 ……………	448
まめ [きちょうめん] ですね。 ……………	449
見る……………	450
(～に) メールをする……………	451
目障りです。 ……………	452
メモする/書き留める……………	453
面倒くさいです。 ……………	454
(～は) もう終わりましたか。 ……………	455
申し分ありません。 ……………	456
もうどうでもいいんです。 ……………	457
もったいない! ……………	458

や

約束します。 ……………	460
約束できますか。 ……………	461
約束は約束です。 ……………	462
役に立つ……………	463
休んで [休憩して] ください。 ……………	464
やせた……………	465
(～に) やつあたりする/あたり散らす……………	466
やってみないとわかりません。 ……………	467

やばい／まずい！	468
やめて！	469
やめておきます／けっこうです／遠慮しておきます。	470
(～するとは) やりすぎである	471
やる気が出ません。	472
やれるだけのことはやりました。	473
やれるものならやってみなさい。	474
(～を／～することを) 優先させる／(～が) 最優先です。	475
有名人	476
油断しないで。	477
ゆっくりやってください／急がなくてもいいです。	478
許してください。	479
許します。	480
(～だけは) 許せません。	481
(それは) よかったですね。	482
よく言うよ／よくもそんなことが言えますね。	483
よくやった！／でかした！	484
(それは) 余計なお世話です。	485
予想〔想定〕外でした。	486
酔っている	487
世の中は狭いですね。	488
夜更かしする	489
(～に) よほどのことがあったのですね。	490
(～に) よろしく。	491

ら

(～の) 利点と欠点は何ですか。	494
履歴(書)	495
レアもの〔珍品〕です。	496
例外もあります。	497
礼儀正しくしなさい／マナーを守りなさい。	498

わ

わかったふりをしないでください。	500
(～であるか／～であることを) わかっていますか。	501
(あなたは) わかっていますね。	502
わかっているけどやめられません。	503
(恋人と) 別れる	504
わけがわかりません。	505
わざと／故意に	506
わざとらしい／不自然な	507
わざとではありません／不可抗力です。	508
忘れていました。	509
忘れないで。	510
忘れっぽい	511
忘れずに～してください。	512
私のせいにならないで。	513
(それは) 笑えますね。	514
(～は) 割に合いません。	515
悪気はなかったのです。	516
索引	518

別売の音声を利用して、より効果的な学習を！

本書には、4人のネイティブ・スピーカー（米国人3名、カナダ人1名）の吹き込みによる音声が付録されています。

別売のCD（4枚組）にはテキストにある見出し語（日本語・英語）とダイアログ（英語のみ）をすべて収録しています。

【装丁】 …………… 平木 千草（ひつじ工房）

【吹き込み】 …… *Bianca Allen*

…… *Carolyn Miller*

…… *Jack Merluzzi*

…… *Peter von Gomm*

本書の特長と活用法

1. ネイティブ・スピーカーの使用頻度順の配列

本書に掲載されたフレーズと各フレーズの使用頻度ランキングは次の5つのステップで慎重に決定しました。

ステップ1：和文選定



日本人話者、特にビジネスマンや旅行者を始めとする成人が、日常の会話の中で使う需要の高いと思われる概念・機能数百例を特定。

ステップ2：英文選定



それぞれの概念・機能を表すフレーズ〔英単語、フレーズ、決まり文句〕を、著者の小林が集積したデータの中から選出。

ステップ3：ランク仮決定



選出項目をデータベース、コーパス、サーチエンジンで検索し、ヒット例文数上位3つのフレーズを厳選。

ステップ4：ランク修正



使用頻度ランキング順に配列されたフレーズのリストを著者のクランキー〔米国人〕がネイティブの直観と照らして吟味し、必要に応じて修正。

ステップ5：ランク訂正・最終決定

さらに、アンケート調査で、米国人2名、英国人2名、カナダ人1名、ニュージーランド人1名がチェックし、一部を訂正。

以上の5つの手続きにより、単に機械的にコーパス等のデータに全面依存するのではなく、念には念を入れて、生身のネイティブ・スピーカーのチェックを入れて最終決定しました。すなわち、客観的なデータがネイティブの直感と合致しているかが実証済みです。

2. 簡潔で覚えやすい隣接ペアで使い方が学べる

それぞれのフレーズが英語学習者（ノンネイティブ）の発信として最も有効に使えるような対話を小林とクランキーが共同で作成しました。対話の最小単位である一往復の「隣接ペア」(adjacency pair)で紹介されています。フレーズだけを記憶するのではなく、対話文ごと覚えてしまえば、発話の段階で使うタイミングがよく理解できるでしょう。CDを聞いて音読またはシャドウイングを繰り返し、暗唱してしまうとよいでしょう。また、その際に会話のやりとりの場面を頭に映像を浮かべて、両方の話者の側になり切ってイメージトレーニングするようにしてください。

3. 覚えやすいパターン、場面、人間関係別の分類

本書の対話文は、以下3つの要素を考慮して作成しましたが、特にビジネス現場で交わされる機能や概念を多く含んでいます。

● パターン (Patterns)

- * あいさつ（日常のあいさつや感謝の表明）
- * 質問と返答（情報交換を目的とする質疑応答）
- * 報告と受領（情報提供、報告とそれに対する驚き、怒り、喜びなど）
- * 主張と同意・反論（主張、提案とそれに対する反応）
- * 勧誘・申し出と返答（誘い、好意による申し出、返答）
- * 要求と承認・拒否（要求、指示、依頼、忠告と返答）
- * 問題と解決（悩み、不平、抗議などの問題提起と解決策、謝罪）

● 状況 (Context of Situations)

- * 屋外（通り、公園、観光名所など）
- * 商用施設（レストラン、店舗、娯楽施設など）
- * 私的空間（自宅、車中、アパートなど）
- * 職場（オフィス、会議室など）
- * 電話、掲示板、チャット（姿が見えない相手）

● 人間関係 (Human Relations)

- * 肉親 (肉親, 配偶者, 恋人, 親友など)
- * 顔見知り (近所の人, 同僚, 友人など)
- * 交渉相手 (商談相手, 取引先の人など)
- * 通行人や居合わせた人 (通行人, 参加者など)
- * 接客者 (店員, 受付など)

4. CD の活用法

本書には別売り CD (4 枚組) があります。英会話フレーズの「定着」が本書の狙いですから、「聞いて実際に声を出す」ことを基本に、以下の方法を参考にしてリスニングを行ってください。

まずは、本書を開かずに CD だけを初めから終わりまで全部集中して聞いてください。次から次へと聞こえてくるダイアログの場面が目には浮かんでいきますか。全体でどのくらい聞き取れたかチェックしてください。

次に、どこでも興味のあるページを開き、ダイアログを CD で聞いて実際に声に出して繰り返してください。最初はなるべく本を見ないで何度も繰り返し聞いたうえで本を見てください。できれば完全に丸暗記するようにしましょう。

それが終わったら、今度は「覚えたらすぐ使う」を原則にします。語彙やフレーズが使える場面をただ受動的に待つのではなく、積極的にその表現が使える場面や話題を作り出すぐらいの積極性を持ちましょう。

また、リスニングに主眼をおいた学習を進めたい学習者は、ただ聞いて理解するのではなく、以下のような複合的リスニング訓練法を試してください。

1) Listening & Reading (英語を聞きながら本文に目を通す)

CD を聞きながら会話文に目を通す方法です。聞きながら読んでいる最中は、頭の中で完璧な和訳をしようとせず、80 パーセント程度の理解度を目安に進めてください。英語の語順に沿って理解するように、目は常に左から右へ移動させるように徹底します。音声に遅れずに読み進めるようにしてください。語順の学習と、瞬時に英文の大体の意味を把握する手法として、CD を使用した読解演習は有効です。

2) Listening & Reading Aloud (英語を聞いたあとで音読する)

会話文を見ながら、CD を聞いたあとで会話文を音読する方法です。正確な発音やイントネーションを学ぶために有効です。CD を1文ずつ止めて繰り返す方法と、もっと長い適当な長さのところで止めて繰り返す方法があります。慣れてくると音声とほぼ同時に発音できるようになります。

3) Listening & Repeating (英語を聞いたあとで繰り返す)

会話文を見ずに CD のあとに続いて繰り返し発音する方法です。1文ずつ止めて繰り返す方法と、もっと長い適当な長さのところで止めて繰り返す方法がありますので、調整してみてください。慣れてくると音声とほぼ同時に発音できるようになり、シャドウイングへと発展していきます。

4) Shadowing (英語を聞き、同時に繰り返す)

会話文を聞き取ったあと、またはほぼ同時に声を出して繰り返す方法です。慣れないうちは心の中でつぶやいたり (thinking aloud), 声を出さずに口を動かしたり (liping), ささやく程度 (whispering) でもかまいません。また、ヘッドフォンを使用すれば自分の声がじゃまにならなくなりますが、訓練が進むにつれてヘッドフォンなしでもできるようになります。もともと同時通訳者の養成法として知られている方法ですが、今ではリスニング力を高め、英文をチャンク (かたまり) として記憶に定着させ、発音やイントネーションを正確かつ滑らかにする方法として、一般の英語学習者の中にも実践する人が増えてきました。

5) Listening & Dictation (英語を聞いたあとで書き取る)

会話文を見ないで英文を聞き、適当な長さのところで CD を止め、聞き取った部分を書き取る方法です。これは聞き取れない部分を何度も聞き、根気よく続けることが大切です。2, 3回聞いてもわからないからといって会話文を見るのではなく、最低 10回は聞いてから確認するようにしてください。数か月もすれば、冠詞や単語の語尾、一音節の単語などを聞き逃すことが少なくなるでしょう。

6) Focused Listening (特定の語句を書き取る)

特定の語句に焦点を合わせて聞いて書き取る方法です。例えば「動詞」「形容詞」などの品詞、「数字」「大きさを表す語句」など、意味や種類に応じて聞き取る焦点をまず決め、それらに該当する語句のみを書き出します。会話全文を一度聞いて、これを1ラウンドとし、1ラウンド聞きたびに特定語句を変えたり、必要に応じて同じ特定語句を聞き取るために数ラウンド聞きます。友人と一緒に競技するような形ですと効果的です。例えば、洋楽のCDを会話文と見なし、一曲聞くごとに焦点 (focus) を変えて聞くこともお試しになってください。

7) Overlearning (過剰学習：CDを再生のままにして聞き流す)

以上の段階を経たら、過剰学習のために部屋の中でCDを再生させたままにしたり、通勤・通学のときに、小型プレーヤーで聞き流すことをお勧めします。これは一度理解した英文の語彙、構文、発音、イントネーションを無意識に定着させるのが狙いです。このため注意 (attention) を払いながら聞き続ける必要はありません。BGMのように聞いてください。この方法は、特にイントネーションの習得と語彙の記憶保持 (retention) に効果があります。

英語 4 技能の習得法

異文化間コミュニケーションで通用する英語の運用能力には、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能のバランスの取れた習得が必要です。また、英検やTOEIC、TOEFLの対策に限定した学習だけではなく、どんな目的や状況にも対応できる真の実力を身に付けることが大切であり、目標のハードルは高めに設定するほうがよいでしょう。

それぞれの技能習得について母語の習得順（耳 → 口 → 目 → 手）に従って以下のようにまとめてみましたので、参考にしてください。



耳 : LISTENING (聴解力)

- 1) Media, Movie, Music の3つのMを活用する。
- 2) 聞いた素材の原稿を入手する。
- 3) 通勤、通学の時間を有効に活用して聞く。
- 4) 毎日1時間以上は聞く。
- 5) 聞き取れた部分をシャドウイングする。
- 6) 何度も再生して書き取る。
- 7) 毎日30分は音読する。



口 : SPEAKING (発話力)

- 1) 他人と電話で英会話をする。
- 2) さまざまな話題について、自分の意見を整理しておく。
- 3) 英語でブツブツひとりごとを言ってみる。
- 4) 発音とイントネーションに気を遣いすぎない。
- 5) 簡単な語彙と構文でわかりやすく話すように心がける。
- 6) 使える語彙やフレーズを覚えたらすぐ使う。
- 7) 英語の持ち歌を持つ。

目 : READING (読解力)

- 1) 日本の新聞の社説とその英訳を読み比べる。
- 2) 興味のある内容のものから読む。
- 3) 訳さず読み進め、視線を左に戻さない。
- 4) 英英辞典付きやコロケーションがわかる電子辞書を活用する。
- 5) すぐには辞書や参考書に手を出さない。
- 6) 紙製の辞書に例文と日付を書き入れる。
- 7) ジャンル別のポキャビルを行い、覚えたらすぐ使う。

手 : WRITING (作文力)

- 1) 英文日記 (diary) や日誌 (journal) を毎日つける。
- 2) 英文でメールをしたり、チャット、BBS (掲示板) を活用する。
- 3) 英字新聞や雑誌に定期的に投書する。
- 4) 何かを訳すのではなく、直接英文で自分の考えを表現する。
- 5) よい英文は模倣して英借文し、ノートに整理する。
- 6) 書いた英文を音読しながら推敲し、段落分けにも注意する。
- 7) 作文は他人に添削してもらい、修正点をよく観察し、保存する。

A Ranking of Native
English Expressions

あ

あきらめないで。

□ 1位 Don't give up.

A: I can't come up with any good ideas for the project.

B: **Don't give up.** You've still got time.

A: プロジェクトのいいアイデアが浮かばないんです。

B: あきらめないで。時間はまだあるんですから。

□ 2位 Just hang in there.

A: I'm afraid I can't tell her about my feelings for her.

B: **Just hang in there.** Don't give up before you've even started.

A: 彼女には言えないよ、ぼくの彼女への気持ちは。

B: あきらめないで。何も始めないうちからあきらめちゃだめよ。

□ 3位 Keep it up.

A: I really don't think I can complete this proposal by tomorrow.

B: **Keep it up.** You're almost there.

A: 明日までにこの提案書を仕上げられそうにありません。

B: あきらめないで。もう少しですよ。

NOTES

いずれも何かの経過の途中で相手を励ます「頑張って」の英訳としても言える。

👑 come up with ... (~を考え出す) は会話でよく使う要チェックの群動詞 (phrasal verb)。

👑 この Just は省略されることが多い。

👑 You're almost there. は何か達成間近であることを伝え、励ますときに使う決まり文句。

👑 「頑張って (P. 146)」

Disc 1

2-2

あせらないで。

□  **1位** **Be patient.**

A: Why won't my Internet provider respond to my mail?

B: **Be patient.** They have a lot of users.

A: どうしてプロバイダーからメールの返信がないのかな？

B: あせらないで。ユーザーが多いからですよ。

□  **2位** **Take your time.**

A: I have to finish writing this draft and then practice my speech.

B: Relax, **take your time.** You have enough time before the meeting.

A: この下書きを終えてから、スピーチの練習をしないと。

B: 落ち着いて、あせらないで。会議までまだ時間が十分ありますから。

□  **3位** **There is no rush.**

A: I have to stand in line to get the new software.

B: **There is no rush.** They should have enough in stock.

A: 新しいソフトを買うのに、列に並ばないといけないんだ。

B: あせらないで。在庫は十分あるはずだから。

NOTES

何かにあせっている人をなだめるときに言う決まり文句。

👑 何かを待っている人に、短気を起こさず気長に待つように助言している。
 respond to の代わりに answer を使うこともできる。

👑 何か急いで作業をしている人に、時間をかけるように助言する言い方。「ゆ
 っくりやってください」と言いたいときにも言える。

👑 単に No rush. と言うことも多い。

遊びに来てください。

□ 1位 Stop by.

A: **Stop by**, Nancy. I'll be free all day tomorrow.

B: Okay, I'll call you before I come.

A: 遊びに来てよ、ナンシー。明日はずっと暇なんだ。

B: わかった、行く前に電話するわね。

□ 2位 Come see us [me].

A: Why don't you **come see me** when you are free?

B: Sure. Maybe this weekend.

A: 暇なときにでも遊びに来たらいいよ。

B: そうだね。今度の週末に行こうかな。

□ 3位 Come visit us [me].

A: Bob, **come visit us** sometime.

B: Okay, I will.

A: ボブ、いつか遊びに来てね。

B: わかった、行くよ。

NOTES

この場合の日本語の「遊びに来て」は必ずしも実際に遊ぶことを意味しない場合が多いので Come to play with us. (×) は不適切である。ただ単に気軽に来てもらうための修飾語句なので、英語ではあっさりと言う。

👉👉 「～しに来る」は口語文法では《come + 原形動詞》が自然な形。同様に、「～しに行く」は《go + 原形動詞》のパターンを使うのが自然である。

Disc 1

3-2

あっちへ行って／帰って。

□  1位 **Go away.**

A: Just give me a second. Our church welcomes any

B: **Go away.** I'm a Buddhist.

A: 少しお時間をいただけますか。当教会ではいかなる…。

B: あっちへ行って。私は仏教徒なんです。

□  2位 **Go home.**

A: I don't like the system of this country.

B: **Go home** if you don't like it.

A: この国の制度は嫌いです。

B: いやなら国に帰ったら？

□  3位 **Get lost.**

A: Could I borrow another 500 bucks? I'll pay you back soon.

B: **Get lost.**

A: あともう 500 ドル貸してくれないかな？ すぐに返すから。

B: 私の前に現れないで。

NOTES

嫌な相手を突き放したり、立ち去るように要求するときに言う決まり文句。

 I'm a Buddhist. は宣教師などに勧誘されそうになったときに役立つ。 buck は米ドルのことで、会話でよく使う。◆ ほかに、**Get out of here!** (ここから出て行け!) と言うこともできる。

あとで後悔しないようにね。

□ **1位** **Be careful or you'll regret it later.**

A: I'm going to eat this whole cake all by myself.

B: What? Are you crazy? **Be careful or you'll regret it later.**

A: このケーキ、ぜんぶひとりで食べようっと。

B: え? 正気なの? あとで後悔しないようにしなさいよ。

□ **2位** **Be careful not to regret it later.**A: Watch what you say to your boss. **Be careful not to regret it later.**

B: That's good advice. Thanks.

A: 上司への口のききかたに気をつけなさい。あとで後悔しないようにね。

B: ご忠告ありがとうございます。

□ **3位** **You should be careful so as not to regret it later.**A: When there is a tornado warning, don't go out. **You should be careful so as not to regret it later.**

B: Tornadoes are rare in these parts. I'm not worried about them.

A: 竜巻警報があつたら、外に出ないでね。あとで後悔しないように。

B: この辺では竜巻はめったにないから、心配していないよ。

NOTES

👑 《命令文+ or you will ...》は「～せよ、さもないと～することになるぞ」という警告によく使うパターン。

👑 **Be careful not to ...** (～しないように気をつけて) は相手に何らかの注意を喚起する際に使える便利なパターン。

👑 **You should be careful so as not to ...** (～しないように気をつけるべき) はやや堅い響きがあり使用頻度は下がるが、注意を喚起する構文として重宝する。

Disc 1

4-2

あなたには関係ありません。

□ **1位** **It's none of your business.**

A: How much do you have in your account?

B: Why? ***It's none of your business.***

A: あなたの口座にはいくらあるの？

B: どうして？ あなたに関係ないでしょ。

□ **2位** **Mind your own business.**

A: Are you going to sell this land in the future?

B: I don't know. ***Mind your own business.***

A: 将来この土地を売るつもりですか。

B: わかりません。あなたには関係ありませんよ。

□ **3位** **It's not your concern.**

A: Are you dating Mike?

B: ***It's not your concern.*** Keep out of it.

A: マイクと付き合っているの？

B: 関係ないでしょ。かまわないで。

NOTES

個人的なことを聞いてきたり、 からかってきた相手を突き放すときに言う決まり文句。

① 単に None of your business. とも言う。account は bank account (銀行口座) のこと。

② 語気を強めて言うとなんかなりきつい表現になる。

③ concern は「関心／懸念」の意味。Keep out of it. (口出ししないで) は相手を突き放すきつい言い方である。

(~するのは) あなたの自由ですが…。

□ 1位 You are free to ..., but

A: I'm just worried about your health. So, please quit smoking.

B: **You are free to** care about my health, **but** it's my health, not yours.

A: きみの健康が心配なだけなんだ。だから、喫煙はやめて。

B: 私の健康を気遣ってくれるのはあなたの自由だけど、私の健康のことだから。

□ 2位 It's your choice, whether or not you ..., but

A: **It's your choice, whether or not you** get married, **but** please don't think all marriages are bad.

B: I just think marriage is an out-of-date concept.

A: 結婚するかどうかはあなたの自由だけど、結婚がみな悪いものだとは思わないで。

B: 私は結婚というのは時代遅れの概念だと思っているだけです。

□ 3位 It's your right to ..., but

A: **It's your right to** speak as you like, **but** please don't swear.

B: All right. I'll watch my language.

A: 好きなように話すのはあなたの自由ですが、ののしらないでください。

B: わかりました。言葉に気をつけます。

NOTES

余計なお節介を焼いてくる人や思いあがったことを言ったり考えている人に、注意や警告を与えるときに使う。

🗑️ out of date / out-of-date (時代遅れの) の反意語は up to date / up-to-date (最新の) である。

🗑️ swear はここでは「ののしる」という意味で使われているが、「宣誓する」の意味で使うほうが多いので要注意。

Disc 1

5-2

あなたのせいです。

□ **1位** **It's [That's] all your fault.**A: You made me late for an appointment. ***It's all your fault.***

B: Sorry. I wasn't watching the clock.

A: きみのせいでアポの時間に遅れたじゃないか。きみが悪いんだぞ。

B: ごめんなさい。時計を見ていなかったの。

□ **2位** **You are responsible.**A: You were on duty when the escalator accident occurred. ***You are responsible.***

B: Sorry. I was in the restroom.

A: エスカレーターの事故当時、あなたの担当でしたね。あなたに責任がありますよ。

B: すみません。洗面所にいたんです。

□ **3位** **You are to blame.**A: You caused this car accident. ***You are to blame.***

B: I won't say anything without my lawyer.

A: あなたがこの自動車事故を起こしたんですよ。あなたのせいです。

B: 弁護士が来るまでは何も言いません。

NOTES

- 👑 all がなくても言えるが、all を付けることで非難の度合いが強くなる。
- 👑 具体的な内容を示す場合には、responsible のあとに for を続ける：You are responsible for the accident. be on duty (当番で) の反意語は be off duty (非番で) である。
- 👑 (be to + 原形動詞) はここでは義務を表す。よく言われるように、欧米では自分から謝罪すると非を認めたことになる場合があるので要注意。

(私が) あなたの立場だったら、
~するでしょう。

□ **1位** **If I were you, I would**

A: *If I were you, I would* watch what you say around here.

Everyone is listening.

B: Thanks for the advice.

A: 私があなたの立場なら、ここでの発言には注意しますね。皆が聞いていますから。

B: ご助言ありがとうございます。

□ **2位** **If I was in your shoes, I would**

A: *If I was in your shoes, I would* leave town immediately.

B: Really? Why?

A: あなたの立場なら、今すぐにこの街を去ります。

B: そうですか? なぜ?

□ **3位** **If I were in your place, I would**

A: *If I were in your place, I would* think twice before I get married.

B: Okay. Thanks, but I think I'm ready for marriage.

A: あなたの立場なら、結婚前に慎重に考えますよ。

B: わかった。ありがとう、でも結婚の準備はできているんです。

NOTES

相手の立場になって助言するときに使うパターン。いずれも仮定法過去の用法である。過去に起きたことに対して助言する場合は仮定法過去完了を用い、それぞれ時制を変える: If I *had been* you, I would *have* / If I *had been* in your shoes, I would *have* / If I *had been* in your place, I would *have*

Disc 1

6-2

あなたはですか。

□ 1位 How about you?

A: Did you have breakfast this morning?

B: Yes, *how about you?*

A: けさは朝食を食べた？

B: 食べたよ。きみは？

□ 2位 What about you?

A: I'm going to the party tonight. *What about you?*

B: I don't know. I'm not feeling well today.

A: 今晚パーティーに行くんだけど。あなたはどうする？

B: わからないな。今日は気分があまりよくないんだ。

□ 3位 Yourself?

A: How are you doing?

B: All right. *Yourself?*

A: 元気？

B: 元気よ。あなたは？

NOTES

👑👑 何か質問されたり、自分自身のことを語ったあとに、相手に同じ質問をしたり、発言を求めるときに言う。

👑👑 日本人英語学習者にはなじみが薄いかもしれないが、あいさつで *How are you (doing)?* と聞かれ答えたあとに、同じ質問を相手に返すときによく言う。

あなたは間違っています。

□ 1位 **You are wrong.**

A: The restaurant is three doors down on the left.

B: **You are wrong.** It's three doors down on the right.

A: そのレストランは3軒左隣です。

B: 違いますよ。3軒右隣です。

□ 2位 **You've got it wrong.**

A: I tried to call you but got a wrong number. Isn't your number 877-5308?

B: **You've got it wrong.** It's 877-5038.

A: 電話をしようとしたんだけど番号が違って、きみの番号は877-5308じゃないの？

B: 違います。877-5038です。

□ 3位 **You are mistaken.**

A: Excuse me. Are you Peter Frank?

B: I'm sorry. **You are mistaken.** I'm Bill Robinson.

A: 失礼ですが、ピーター・フランクさんですか。

B: すみませんが、人違いですね。私はビル・ロビンソンです。

NOTES ズバリ相手の間違いを指摘するときに言う。

① be 動詞を短縮せずに言ったほうが意味が強くなる。

② You've got ... は You have ... の口語的な言い方。間違い電話がかかってきたときには、相手に You have [You've got] the wrong number. (番号違いです) や単に Wrong number. (番号違いです) と言うことが多い。

③ 人違いをされた場合には、相手に対して You're talking to the wrong person. (話す相手を間違えていますよ) と言える。

Disc 1

7-2

あなたも好きですねえ。

□ **1位** You really like it [that], don't you?

A: I see you're playing the slots again. *You really like that, don't you?*

B: Yes, I'm hooked on the slots.

A: またスロットやっているでしょう。ほんとうに好きだね。

B: そう、はまっているんです。

□ **2位** You at it again?

A: *You at it again?*

B: Yes, pachinko is a habit of mine.

A: あなたも好きね。

B: そう、パチンコはぼくの習慣だからね。

□ **3位** You're back again?

A: *You're back again?*

B: Yes, I can't get enough of this bar.

A: あなたも好きですね。

B: ええ、このバーは何度来ても飽きませんよ。

NOTES

あきらめるほど何かに固執した人に対して言う。

👑 be hooked on は何かの趣味や娯楽にはまり、やめられない状態を表す。

👑 動詞が省略された決まり文句。

👑 ある場所によく来る人に対して「また来たのか」というニュアンスがある。

危ない！

□ 1位 **Watch out!**A: **Watch out!** That car almost hit you.

B: Oh, thanks.

A: 危ない！ もう少しで車にひかれるところでしたよ。

B: ああ、ありがとう。

□ 2位 **Look out!**A: **Look out!** There's a car coming.

B: Where? I can't see anything.

A: 危ない！ 車が来ますよ。

B: どこに？ 何も見えませんが。

□ 3位 **Be careful!**A: **Be careful!**

B: Wow, I almost fell into the river.

A: 危ない！

B: うわあ、川に落ちるところだった。

NOTES いずれもとっさに叫んだり、大声で警告したりするときに語気を強めて言う。足場に注意を促す表現には、**Watch your step.**がある。頭がぶつかりそうなところでは**Watch your head.**と言う。

  **<almost + 動詞の過去形>**はそのような状態になりかけたが、実際にはなっていないことを指すので注意。

Disc 1

8-2

甘えないで！

□ 1位 Don't count too much on me!

A: Do me a favor.

B: Hey, *don't count too much on me!* You said the same thing yesterday.

A: お願いがあるんだ。

B: ちょっと、甘えないでよ！きのうも同じことを言っていたでしょう。

□ 2位 You depend too much on others!

A: I'm looking for someone who can help me with this paper.

B: *You depend too much on others!* Why don't you try to do things by yourself?

A: だれかこのレポートを手伝ってくれる人を探しているんだけど。

B: 甘えちゃだめ！どうして自分の力でやろうとしないの？

□ 3位 Don't take others' kindness for granted.

A: I'll ask Nancy to pick me up.

B: You know what? *Don't take others' kindness for granted.*

A: ナンシーに迎えに来てもらおうっと。

B: ねえ、他人の厚意をあたりまえと思っちゃだめよ。

NOTES 他人に依存しすぎる人に警告するときに言う。

① ② count や depend の代わりに rely を使うこともできる。

① 自分に頼りすぎる相手に対して使う。Do me a favor. は、比較的親しい相手に何かを依頼するときの前置き。

③ take ... for granted (～をあたりまえと思う) のイディオムを使っている。pick up はだれかを「車で迎えに行く」ことを表すが、「(女性を)ナンパする」という意味もあるので注意。

怪しい／うさんくさい

□ 1位 sound too good to be true

A: If you pay that amount now, you will get back triple in six months.

B: It *sounds too good to be true*.

A: 今その金額をお支払いになれば、6か月で3倍になって返ってきます。

B: 怪しいですね。

□ 2位 be suspicious

A: Look at the man walking around the ATM. He looks *suspicious*.

B: I think so too. He's acting suspiciously.

A: ATM (現金自動預払機) の周りをうろついている男を見てごらん。怪しいよ。

B: そうだね。行動がうさんくさい。

□ 3位 be fishy

A: A man asked me to watch his bag while he went to the bathroom. But he never came back.

B: That's *fishy*. I'm sure there is something *fishy* going on.

A: 男性にトイレへ行く間かばんを見ていてと頼まれたんだけど、戻って来ないんだ。

B: 怪しいね。何かよくないことが起きているよ。

NOTES ㊦ あまりにもできすぎた甘い話などについて言う。㊦ 「話ができすぎている (P. 414)」

㊦ 見るからに怪しい人や物事を表す。駅の英文の掲示などで見かける「不審者」は a suspicious [suspicious-looking] man と訳されている。「不審物」は a suspicious-looking object と訳されているものが多い。

㊦ 裏がありそうな危険なおいひの話や状況を表す。fishy は arousing [= causing] feelings of doubt or suspicion (OED) と定義される。

Disc 1

9-2

あり得ません。

□ **1位** **It's impossible.**

A: Mr. Suzuki got 960 in the TOEIC test!

B: **It's impossible.** Check it again!

A: 鈴木さんが TOEIC で 960 点取ったよ。

B: あり得ない。よく調べてみて。

□ **2位** **Impossible.**

A: Do you think Roberts will win the tournament?

B: **Impossible.** He is injured.

A: □パーツが優勝すると思う？

B: あり得ませんね。彼は負傷しているんだから。

□ **3位** **No way!**

A: Could I possibly drive your new car tonight?

B: **No way!** You don't know what you're asking.

A: よかったら今夜きみの新車を運転させてもらえないかな？

B: とんでもない！自分が何を聞いているかわかっているの。

NOTES

信じられない知らせを聞いたり、依頼を受けたときに言う。

👑 試験で点数を「取る」の動詞は **get** である。**take** を使う間違いが多いので注意。👑 **It's** が省略されている分だけインフォーマルに聞こえる。👑 特に少し声を張り上げてゆっくり発音するとより嫌悪感を表せる。**Could I possibly ...?** は **possibly** を入れることで最高の丁寧さを表す。日本ではあまり紹介されていない使い方なので要チェック。

ありがとうございます。

□ 1位 I'm thankful.

A: It's kind of you to give me this concert ticket! *I'm thankful* for that.

B: I'm happy to hear that.

A: このコンサートのチケットをゆずってくれるなんて！ありがとうございます。

B: それはよかったわ。

□ 2位 I'm grateful.

A: *I'm truly grateful* that you risked your life for my people.

B: It was my honor to do my mission, sir.

A: わが民衆のために命の危険を冒してくださったことにたいへん感謝しています。

B: 任務を遂行できて光栄に存じます。

□ 3位 I'm appreciative.

A: How do you feel now about the government?

B: *I'm very appreciative* of the measures the government took for the local residents.

A: 政府について今どう感じていますか。

B: 地元住民のために政府がとった措置に対してたいへん感謝しています。

NOTES

何かに感謝の気持ちを表すときに言う。Thank you. は相手に向かって発するが、これら3つの表現はいずれも話し相手に対しても、その場にいらない人やことに対してとも言える。

何に対して感謝しているかを具体的に示すときは、  はそれぞれあとに for ... を続けたり、that (省略可能) 節を続ける: I'm thankful for their help. (彼らの援助には感謝しています) / I'm grateful (that) you came over here. (来てくださってありがたい)  には of ... を続ける。

Disc 1

10-2

ありがた迷惑です。

□ 1位 That's an unwelcome favor.

A: I'm going to make you an offer you can't refuse.

B: ***That's an unwelcome favor.*** Sounds like you're forcing me.

A: あなたが断れないようなオファーがあるのですが。

B: ありがた迷惑ですね。なんだか強制されているみたいで。

□ 2位 I don't need that favor.

A: Let me do you a favor. I will pay your bill.

B: ***I don't need that favor.***

A: きみにいいことしてあげる。きみのお勘定を払ってあげるよ。

B: ありがた迷惑ですよ。

□ 3位 I'd rather not accept your favor.

A: I'll tell you what I'll do. I'll lend you the money.

B: ***I'd rather not accept your favor.***

A: ではこうしましょう。お金なら私が貸してあげます。

B: ありがた迷惑です。

NOTES 何か干渉してきたり、恩を売ってきた場合などにきっぱりと断るのに言う。

① Sounds like は文頭の It が省略された形。

② ③ Let me do you a favor. と I'll tell you what I'll do. は相手に何か親切にしてあげるときの前置きに使える。

④ I'd rather not は何かを躊躇・拒否したり、中止するときに使える使用頻度の高いパターン。

言いがかりをつける

□ 1位 **falsely accuse**

A: What happened to Mr. Hunt?

B: He was **falsely accused** of sexual harassment.

A: ハントさんの身に何があったんですか。

B: セクハラのおめれぎぬを着せられたんです。

□ 2位 **make a false charge**

A: Don't **make a false charge** against anyone. It could be your misunderstanding, you know.

B: I got it.

A: 他人に言いがかりをつけちゃだめ。誤解ってこともあるからね。

B: わかりました。

□ 3位 **make a groundless complaint**

A: What kind of person is Meg? Is she a constant grumbler?

B: Yeah, she often **makes groundless complaints** against anyone she dislikes.

A: メグってどんな人？ 文句ばかり言っている人なの？

B: そうだよ、自分が気に入らない人によく言いがかりをつけるよ。

NOTES □実を作って非難したり、大げさにとがめること。

① 具体的にだれに対して、何について言いがかりをつけるかを示すときには、**《falsely accuse A of B》**の形をとる：**They *falsely accused her of murdering her daughter.***（彼らは彼女が自分の娘を殺したと言いがかりをつけた）

② ③ だれに対して言いがかりをつけるかを示す場合には**《against + 人》**をあとに続ける。

Disc 1

11-2

いい加減にして。

□ 1位 **Enough!**

A: Would you like to come to our anti-whaling gathering?

B: **Enough!** I'm not interested.

A: 反捕鯨集会があるんですが、いらっやしませんか。

B: いい加減にしてください。興味はありませんから。

□ 2位 **You've gone too far!**

A: You want to say something about my decision, don't you?

B: I think **you've gone too far** this time.

A: 私の決定について何か言いたいことがあるんでしょう？

B: 今度こそいい加減にして。

□ 3位 **You've crossed the line!**A: I'm just saying this as your friend. Stealing is a crime. **You've crossed the line!**

B: What do you mean? I just did what I had to do, you know.

A: 友人として言うけど、盗みは犯罪だよ。もういい加減にして！

B: どういう意味？ やるべきことをやっただけです。

NOTES

👑 同じ話や要求をしつこく繰り返す人に対して言い、Enough is enough! とすることも有る。

👑 やりすぎた人に対して言う。this time を文頭や文尾に付けることが多い。

👑 超えてはならない一線（許容範囲）を超えてしまった人に言う。

(～とは) 言いきれません。

□ 1位 We can't say for sure that

A: I'm sure everyone we invited will come to the party.

B: **We can't say for sure that** everyone will come. But we can hope everybody will show up.

A: 招待した人は全員来るはずだ。

B: 全員来るとは言いきれないけど、全員に来てもらいたいね。

□ 2位 We can't be so sure that

A: I don't want to take part in the new lay judge system.

B: I understand. **We can't be so sure that** we are making the right decision about someone's life.

A: 新しく導入される裁判員制度にはかかわりたくないね。

B: わかります。他人の人生に対して正しい決定ができるとは限らないしね。

□ 3位 We can't be certain that

A: Do you think your new store will succeed?

B: **We can't be certain that** it will. But I believe we have a solid plan.

A: 新しいお店はうまくいきそうですか。

B: どうでしょうか。堅実なプランを立ててはいますよ。

NOTES

何かを断言する人に反論するときや、質問、発言に対して自信が持てないときに使えるパターン。いずれも主語は **You** を使ってもよい。

① show up の代わりに appear もよく使う。

② lay judge は日本の「裁判員」のことで、lay は「しろうと」の意味である。citizen judge とも言う。

③ solid は「堅実な」の意味で、solid plan で「無理のない計画」を表している。

Disc 1

12-2

(〜と) 言いたいのですか。

□ 1位 Are you saying (that) ...?

A: Why don't you do what you're supposed to do?

B: **Are you saying** I should quit my job?

A: きみは自分がやるべきことをやったらどうですか。

B: 仕事を辞めろということ？

□ 2位 You mean (that) ...?

A: What makes you so quiet in front of Mary? She must be lonely.

B: **You mean** I should call her?

A: どうしてあなたはメアリーの前だと黙ってしまうの？ 彼女はきっと寂しいはずよ。

B: 電話したほうがいいってこと？

□ 3位 Are you insinuating (that) ...?

A: How do you manage to make so much money?

B: **Are you insinuating** I'm a drug dealer?

A: どうやってそんな大金を工面したの。

B: 私が麻薬の売人だとも言いたいの？

NOTES

相手の遠回しな話し方に嫌気がさして言い寄るときに使えるパターン。

① ② はポジティブ、ネガティブ両方の内容で使えるが、③ insinuate は suggest or hint something bad in an indirect and unpleasant way (OED) という意味で、通常はネガティブな内容に対して使う。

④ She must be lonely. について、推量の助動詞を使う場合、確信しているときには must (〜であるに違いない)、やや確信の度合いが下がると should (〜であるはずだ)、確信が低いときには may / can (〜であるかもしれない)、さらに低いときには might / could (〜であることもあり得る) を使う。

⑤ manage to ... は「なんとか〜する」を表す便利なフレーズ。

(それは) いいですね！

□ 1位 Sounds good!

A: Let's eat sushi for lunch.

B: **Sounds good!** I'm hungry.

A: お昼は寿司にしましょう。

B: いいですね！ おなかですきました。

□ 2位 Sounds great!

A: We got a bunch of inquiries about the new product.

B: **Sounds great!** Hopefully, it'll sell well.

A: 新製品についての問い合わせが殺到しましたよ。

B: よかったですね！ ヒット商品になればいいのですが。

□ 3位 Sounds wonderful!

A: Rose said she would bring some sandwiches for us.

B: **Sounds wonderful!** I like her sandwiches.

A: ローズがサンドイッチを持ってきてくれるって。

B: いいねえ！ 彼女のサンドイッチはおいしいよね。

NOTES

いずれも That [It] sounds ... (to me). の主語を省略した決まり文句。👑 が一般的だが、👑👑👑 はより喜びが大きい場合に言う。勧誘・提案・申し出をして相手の意向や感想を確認するときには、How does this [it] sound to you? (これはいかがですか) や How's that? (それでどうですか) と言えばよい。

👑👑 a bunch of は a lot of と同義語で、ネイティブが会話でよく使うだけだった言い方。また、Hopefully は I hope を表す副詞で、主に会話で使う。

Disc 1

13-2

いい年をしてなんですか。

□ 1位 **Grow up!**

A: Look at my new T-shirt! It's a popular cartoon character.

B: **Grow up**, Mike! I thought you had better taste in clothes.

A: この新しいTシャツを見てよ。これ、人気のアニメのキャラクターなんだ。

B: いい年してなんなの、マイク！服のセンスはもっとともだと思ったのに。

□ 2位 **Act your age!**A: **Act your age!** You are not supposed to do that at your age.

B: Okay, okay, I'll stop acting childish.

A: いい年してなんですか！もうそんなことをする年齢じゃないでしょう。

B: わかったって、もう子供じみたまねはしないから。

□ 3位 **How old are you?**

A: Why do I have to wait in line for tickets?

B: **How old are you?** Just wait and stop complaining.

A: 切符を買うのにどうして列に並ばなければならないの？

B: いい年して何を言うの？文句はやめて黙って待っていなさい。

NOTES

年齢にそぐわない軽率な言動をした成人を戒めるときに言う決まり文句。

① 「成長しなさい！」という意味のきつめの言い方。taste in ... は「～のセンス」を表す。

② 年相応のふるまいをするように要求する決まり文句。

③ 疑問文の形を借りた非難・皮肉を込めた言い方。実際に年齢を聞いているわけではなく、相手に自分自身の年齢を認識させるために使う。

いい~をしていますね。

□ 1位 **I like your**A: *I like your* necktie.

B: Wow, thanks.

A: 素敵なネクタイをしていますね。

B: ああ、それはどうも。

□ 2位 **You have a nice**A: *You have a nice* car.

B: Thanks. I like it a lot.

A: いい車ですね。

B: どうも。気に入っているんです。

□ 3位 **What a nice ... you have!**A: *What a nice dog you have!*

B: Yes, he's very friendly.

A: いい犬ですね！

B: ええ、とても人なつこいんですよ。

NOTES

相手が身に着けている物や持ち物をほめるときに使えるパターン。

① が会話では多用される。ほめられたら軽くお礼を言う。

② ③ nice の代わりに good / wonderful / beautiful / cool などの形容詞を使うことも多い。

④ friendly は人間だけでなく動物に関してでも使うことが多い。また、動物も性別がわかっている場合は、代名詞 it ではなく、he や she を使うことが多い。

Disc 1

14-2

言うは易く行うは難し。

□ **1位** **That's easier said than done.**A: We must reduce CO₂ emissions by half by the year 2050.B: *That's easier said than done.*

A: 2050年までに二酸化炭素の排出量を半減させなければなりません。

B: 言うのは簡単ですが、実現は難しいですね。

□ **2位** **You can say that easily but can't do it easily.**

A: Smoking should be banned totally in this building.

B: I agree. *You can say that easily but can't do it easily.*

A: この建物は全館禁煙にすべきです。

B: 同感です、でも言うのは簡単ですが実現はちょっとねえ。

□ **3位** **That's easy to say but hard to do.**A: Men should be both intelligent and athletic. *That's easy to say but hard to do.*

B: You shouldn't expect everyone to match your expectations.

A: 男なら文武両道であるべきよ。□で言うほど簡単じゃないけどね。

B: 自分の期待どおりに他人が変わるとは思わないほうがいいよ。

NOTES

現実性に乏しい計画や理想に対してくぎを刺したり、反論したりするときに言う。

① 決まり文句として定着している。CO₂は carbon dioxide (二酸化炭素) のことで、/sɪˈoʊtʊː/ と発音する。emissions は「排出量」であり、複数形で表す。「排出」という現象や動作を表す場合は単数にする。

② I agree. は相手への同意を表す。同意しないときには I disagree. と言う。

③ この Men は男性のみを指していることに注意。

(〜と) 言えぼうそになります。

□ 1位 I'd be lying to you if I said

A: Would you like to be driving a Ferrari instead of a Ford?

B: *I'd be lying to you if I said* I prefer the Ford.

A: フォードの代わりにフェラーリを運転したくない?

B: フォードのほうがいいと言ったらうそになるね。

□ 2位 It's a lie to say that

A: Do you like Nancy?

B: *It's a lie to say that* I'm not interested in her.

A: ナンシーのことは好き?

B: 彼女に興味がないと言えぼうそになるね。

□ 3位 I wouldn't be telling the truth if I said

A: How do you like the food at my mother's restaurant?

B: *I wouldn't be telling the truth if I said* it wasn't the best meal I've had in months.

A: うちの母のレストランの料理はどう?

B: この数か月で食べたなかで最高の料理ではなかったと言えぼうそになるかな。

NOTES

間接的に何かの事実を認めるパターンだが、かえてそれで意味が強調される。

👑👑 仮定法過去を使った用法。

👑👑 の lie は動詞だが、👑👑 では名詞として使っている。

👑👑 tell the truth は「真実を語る」で必ず定冠詞が付くので注意。関連して、To tell you the truth (実は) は会話で多用される前置きのフレーズである。

Disc 1

15-2

意外ですね。

□ **1位** **This is a surprise.**

A: Would you please sign here to protest the war?

B: Bill! ***This is a surprise.*** I didn't know you were interested in this kind of activity.

A: 反戦運動の署名をここにお願ひできますか。

B: ビルじゃない! 意外だわ。あなたがこういうことに興味があるなんて。

□ **2位** **What a surprise. / What a surprise!**

A: Hello, Mr. Powell. Do you recognize me?

B: Jane? ***What a surprise!*** What brings you here?

A: こんにちは、パウエルさん。私がだれかわかりますか。

B: ジェーン? これは意外ですね。どうしてこんなところに?

□ **3位** **This is unexpected.**

A: We've gotten no inquiries about our new service.

B: ***This is unexpected.*** Why? What's going on?

A: 新しいサービスに関する問い合わせはまだありません。

B: これは意外ですね。どうしてでしょう。どうなっているんでしょう?

NOTES 何か予期せぬ事態に遭遇したときに発する。

👑👑 surprise の前にさまざまな形容詞を付けることがある: This is a *nice* surprise. / What a *happy* surprise! / What a *pleasant* surprise!

👑👑 Do you recognize me? は久しぶりに会う人に言う決まり文句。Do you remember me? と言うこともある。さらに、What brings you here? は意外な場所で意外な人に遭遇したときに発する決まり文句。

(～は／～するのは)いかなものでしょうか。

□ **1位** I wonder if it's really appropriate to

A: *I wonder if it's really appropriate to* keep outsourcing jobs year after year.

B: I don't see why not. There's no problem.

A: 毎年外注をするというのいかなものか。

B: それがどうかしたんですか。別にいいじゃありませんか。

□ **2位** I can hardly accept that

A: What do you think about the new city ordinance?

B: *I can hardly accept that* we have to pay for garbage collection.

A: 新しい市の条例をどう思いますか。

B: ごみの収集を有料化するのはいかなものでしょうね。

□ **3位** I must question the appropriateness of

A: Look at those young people. *I must question the appropriateness of* letting them hang around this area after midnight.

B: Absolutely. The police should tighten their patrol.

A: あの若者たちを見て。夜中を過ぎてこの辺をうろうろさせるのはいかなものだろうね。

B: そのとおりですね。警察が取り締まりを強化すべきでしょう。

NOTES 同意しないことを柔らかく表したり、苦言を呈するときと言うパターン。

① toのあとに動詞を続けるが、主語を明確にするときには appropriate のあとに《for +人》を付ける: I wonder if it's really appropriate for Mr. Turner to represent us in the coming negotiations. (私たちに代わってターナー氏が次回の交渉に出るのはどうかと思えます)

② 具体的な内容を that 節で表す。名詞や動名詞を続けることもできる。

③ ofのあとに名詞や動名詞を続ける。さらに直接的に、This is inappropriate. (これは不適切です) と言うこともできる。

Disc 1

16-2

(～を) 遺憾に思います。

□ **1位** **It's regrettable (that ...).**

A: ***It's regrettable that*** we failed to contact you yesterday.

B: That's fine. I didn't check my mail recently.

A: 昨日ご連絡が取れず遺憾に思います。

B: いいですよ。最近私もメールをチェックしていなかったもので。

□ **2位** **I [We] regret (that)**

A: How do you feel about the transport accident?

B: ***We greatly regret that*** our staff did not pay proper attention.

A: 今回の輸送事故についてどう感じていますか。

B: 弊社の社員が適切な注意を怠ったことをたいへん遺憾に思います。

□ **3位** **I'd [We'd] like to express my [our] regret over**

A: Any words for the bereaved family?

B: ***We'd like to express our regret over*** the misfortune of your son. Please accept our condolences.

A: ご遺族に何かお言葉はありますか。

B: ご子息のご不幸を遺憾に思います。お悔やみ申し上げます。

NOTES

「遺憾に思う」は政治家などの公人がよく使う言葉だが、ほんとうの謝罪になっていないという批判もある。I'm sorry. も謝罪なのか同情なのか解釈が分かれることがある。100% 謝罪と言えるのは apologize か apology が含まれている場合である: I apologize. (おわび申し上げます) / Please accept my apologies for ... (～に対しておわび申し上げます/～をどうかお許しください)

行き詰まっている

□ 1位 **be stuck**

A: How is your report going?

B: **I'm stuck.** I don't know how to collect data.

A: 報告書はどうなっているの？

B: 行き詰まっています。データの収集の仕方がわからなくて。

□ 2位 **be at a standstill**

A: How is the preparation for the workshop?

B: **We're at a standstill.** We can't find good guest speakers.

A: ワークショップの準備はどうなっていますか。

B: 行き詰まっています。適当なゲストスピーカーが見つからないんです。

□ 3位 **be bogged down**

A: How is your project?

B: **We're bogged down.** We've lost our funding.

A: プロジェクトはどうなっていますか。

B: 行き詰まっています。資金源が尽きてしまって。

NOTES 作業や計画などが途中で行き詰まっている状態を表す。

👑👑 具体的に何に行き詰まっているかを示すときはあとに前置詞 **with** を付け、名詞、代名詞、動名詞などを続ける：**I'm stuck with washing the dishes.** (皿洗いがはかどりません) / **I'm bogged down with a lot of paperwork.** (大量の書類の処理に行き詰まっています)

👑 本来は、エレベーターに取り残されたり、交通渋滞に巻き込まれたりして身動きができない状態を表す：**Four people were stuck in the elevator.** (そのエレベーターに4人の人が閉じ込められました)

Disc 1

17-2

いじめる

□ 1位 **tease**

A: What happened to the student?

B: I'm afraid he was **teased** by some students.

A: その生徒に何があったの？

B: 他の生徒にいじめられていたらしいですよ。

□ 2位 **be hard on ...**A: Don't **be** so **hard on** Mr. Turner.

B: I'm not. You misunderstand. I'm nice to him.

A: ターナーさんにあまりつらくあたらないで。

B: そんなことはありません。誤解です。親切にしていますよ。

□ 3位 **bully**

A: Why did the boy commit suicide?

B: He was **bullied** by his classmates.

A: その少年はどうして自殺したんですか。

B: クラスメイトからいじめられていたんです。

NOTES  **tease** は to laugh at somebody and make jokes about them in either in a friendly way or in order to annoy or embarrass them (OED) とあるように、口頭で「からかう」こと。

 だれかに精神的に「つらくあたる」こと。

 学校などでのいわゆる「いじめる」行為を指す。「弱者いじめ」も **bully** で表せる。また、「いじめっ子」の意味もある。

(～は) 以上です。

□ **1位** **That's all.**

A: I'd like a cheeseburger and fries. **That's all.**

B: That will be \$3.98.

A: チーズバーガーとフライドポテトをお願いします。以上です。

B: 3ドル98セントです。

□ **2位** **That's all**

A: **That's all** for my presentation. Any questions?

B: Thank you for your presentation. I have a question for you.

A: 発表は以上です。何か質問がありますか。

B: 発表ありがとうございます。ひとつ質問があります。

□ **3位** **So much for**

A: **So much for** today's lesson. Goodbye everyone.

B: Goodbye, Mr. Rice.

A: 今日の授業はここまでです。皆さんさようなら。

B: さようなら、ライス先生。

NOTES 話の締めくくりに言う決まり文句。

👑 はそのまま言い切るが、👑👑 は具体的に何を締めくくるかを示す。

❖ このほか、「以上です」は **This is the end.** / **This is it.** と言うこともある。スポーツのコーチや軍隊の指揮官などは、集会の終わりを告げるときに **Dismissed.** (終わり/解散) をよく使う。また、会話の途中で、何か強く主張して言い切ったときに、**Period.** (以上/終わり) と語気を強めて言うこともある。

Disc 1

18-2

一時的なものです。

□ **1位** **That's [It's] only temporary.**

A: How long do I need to wear this cast on my wrist?

B: ***It's only temporary*** until the bones heal.

A: どのくらいの期間、手首にこのギブスを付けなければならないんですか。

B: 骨が治るまでの一時的なものです。

□ **2位** **That's [It's] just for the moment.**

A: How long will the power be off in the building?

B: ***That's just for the moment*** while we replace a fuse.

A: ビルの停電はどのくらい続きますか。

B: ヒューズを取り替える間の一時的なものですよ。

□ **3位** **That's [It's] just for the time being.**

A: How long will your mother be living with us?

B: ***It's just for the time being*** until she decides to go back.

A: あなたのお母さんはいつまでここで暮らすつもりなの？

B: ちょっとの間だよ、いつ帰るか決めるまでね。

NOTES

何か好ましくない状態が続くことを懸念する相手をなだめるときに言う。具体的にどの程度の期間であるかを示す場合には   のように **until** を、何かが進行している間だけなら  のように **while** を使って節を続ける。

◆ このほか、**It's just for now.** (今だけです) とも言える。

1 年生 / 新入生

□ 1 位 **first-year student**

A: What year are you in?

B: I'm a **first-year student** at the University of Hawai'i.

A: 何年生ですか。

B: ハワイ大学の1年生です。

□ 2 位 **freshman**

A: Is that big football player a senior?

B: No, he is only a **freshman**.

A: あの大柄のアメフト選手は4年生かな？

B: 違うよ、まだ1年生だよ。

□ 3 位 **new student**

A: What is that gathering?

B: That's an orientation for **new students**.

A: あの集会は何だろう？

B: 新入生のオリエンテーションよ。

NOTES  ほぼすべての英語圏の小学校、中学校、高校、大学の1年生を表す。大学生の学年を聞くときは、**What year are you in?** が決まり文句であり、小学校1年から高校3年生までを通して表す **grade** は使わない。

 アメリカでは高校と大学、イギリスでは主に大学の男女の1年生(新入生)を表す。イギリスで主に **freshener** を使う。米国では、大学「1年生」は **freshman**、「2年生」は **sophomore**、「3年生」は **junior**、「4年生」は **senior** を使う。高校「1年生」は **freshman**、「2年生」は **junior**、「3年生」は **senior** を使うが、米国外の英語圏ではカナダを含み使わない。

 入学して何か月も経つと、たとえ学年は1年生であっても使わなくなる。

Disc 1

19-2

(～が) 一番です。

□ **1位** ... come first.

A: What is important to you?

B: Definitely health. Health *comes first*.

A: あなたにとって大切なものは何ですか。

B: もちろん健康です。健康が一番ですよ。

□ **2位** Nothing is as important as

A: *Nothing is as important as* a good education.

B: Absolutely. It's a shame the government doesn't fund it properly.

A: 優れた教育が一番大切なのです。

B: おっしゃるとおりです。政府の教育資金が不十分であるのは残念です。

□ **3位** There is nothing like

A: *There is nothing like* the ice cream at this shop. It's all handmade.

B: I can't wait to try some.

A: この店のアイスクリームは最高だよ。全部手作りだし。

B: 早く食べてみたいな。

NOTES 何よりも大切なこと、最優先すべきこと、最高であることを表す。

② It's a shame (that) の shame は、「残念なこと」、a regrettable or unfortunate situation or action (OED) の意味であり、日本語の「恥」とは少し違うので、聞いたときに勘違いしないように注意が必要。

③ I can't wait to は「～するのが待ちきれない／早く～したい」を表す。

いつから～をしているのですか。

□ 1位 **When did you start ...ing?**A: *When did you start speaking* French?

B: I began French when I was in high school.

A: フランス語はいつから話していますか。

B: 高校のときからフランス語を始めました。

□ 2位 **When did you start to ...?**A: *When did you start to skate?*

B: When I was five years old.

A: スケートを始めたのはいつですか。

B: 5歳のときです。

□ 3位 **When did you begin to ...?**A: *When did you begin to* do aerobics?

B: After the birth of my first child.

A: エアロビクスはいつから始めたんですか。

B: 一番上の子が生まれてからです。

NOTES

相手の習慣や技能習得の起点を尋ねるときに使うパターン。ランキングでわかるように、start が begin よりも使用頻度が高く、目的語の形も動名詞のほうが不定詞より使用頻度が高い。「どのくらい～を続けているか」と期間を聞くときには、How long have you been ...ing? が使える。

📌 《begin + 動名詞》の形を使うこともある。

Disc 1

20-2

いつそれを知りましたか。

□ **1位** When did you learn that [it]?A: *When did you learn that* the donut shop closed down?

B: I just learned about it recently. I was surprised.

A: そのドーナツ店が閉店したことをいつ知ったの？

B: つい最近だよ。驚いたね。

□ **2位** When did you hear that [it]?A: Did you know the meeting was canceled? *When did you hear that?*

B: Rose mailed me about it last night.

A: 会議が中止になったのを知っていましたか。いつ知りましたか。

B: きのうの晩、ローズがメールで知らせてくれたんです。

□ **3位** When did you find that [it]?A: *When did you find that* Mr. Hughes was involved in the bribery?

B: I found out a couple of weeks ago.

A: ヒューズさんが贈収賄に関与していたことをいつお知りになりましたか。

B: 2、3週間前ですね。

NOTES

👑 🏆 🥇 とともに、知った内容を具体的に尋ねるときには **that** 節を続ける。同じ「知る」でも 🏆 はだれかから聞かされて知ること、🥇 は自分で調べたり努力したりして知ること、👑 はその両方を指す。

- ❖ **know** は「～を知っている」(= **be aware of**) という状態を表す動詞なので、**Did you know it [that]?** と言うと「それを知ったか」ではなく「それを知っていたのか」という意味になる。従って、過去形のどの時点で知ったかを尋ねるのに **When did you know it [that]?** とは言えない。瞬時で完了する動作「～を知る」は **learn** (= **become aware of something**) で表す。

いったいいつまで～するつもりですか。

□ 1位 How long are you going to continue ...ing?

A: *How long are you going to continue watching TV?*

B: Sorry. My show is almost finished.

A: いったいいつまでテレビを見ているの？

B: ごめん。もうすぐ番組が終わるから。

□ 2位 When are you going to stop ...ing?

A: *When are you going to stop smoking?*

B: I plan to quit next month.

A: いつまでタバコを吸い続けるつもりなの？

B: 来月やめる予定ではいるよ。

□ 3位 How long will you go on ...ing?

A: Cathy, *how long will you go on ignoring me?*

B: I'm not ignoring you. I'm just busy.

A: キャシー、いつまでぼくを無視し続けるつもりなの？

B: 無視なんてしてないわ。忙しいだけよ。

NOTES

何か不快なことや好ましくないことを続けている人に忠告するときを使うパターン。さらにはっきりと中止を要請する場合は *Why don't you stop ...ing?* をより直接的に言う場合は *Stop ...ing.* を使う。ほかに、*How long must this ... go on? / Until when are you going to continue ...ing?* のように言うこともできる。

📌 「タバコをやめる」は *quit smoking* のほうが *stop smoking* より使用頻度がやや高い。

Disc 1

21-2

(～へ) 行ったことがありますか。

□ **1位** Have you ever been to ...?

A: *Have you ever been to* New York City?

B: Yes, a couple of times. Actually, I'm going there on Monday.

A: ニューヨーク市へ行ったことがありますか。

B: ええ、2、3回あります。実は月曜日にも行くんですけどね。

□ **2位** Have you ever gone to ...?

A: *Have you ever gone to* church?

B: Sure, I go to church every Sunday.

A: 教会へ行ったことがありますか。

B: もちろんですよ、毎週日曜に行っています。

□ **3位** Did you ever go to ...?

A: *Did you ever go to* Dr. Clankie's investment lecture?

B: No, but I really want to attend his lectures some day.

A: クランキー博士の投資セミナーに行ったことがありますか。

B: いいえ、いつかぜひ参加してみたいですね。

NOTES

特定の地を訪れたことがあるかどうか経験を聞くときに使うパターン。日本の学校では①しか教えられていないが、米国では②や③も多用されている。

② 日本の学校では現在完了形の「結果」を表す用法として使われ、「経験」を表すときには使えないと思込んでいる人が多い。また、「教会へ行く」は「学校へ行く」場合と同様、その場所本来の機能や目的のために行くため無冠詞である。

言っているいいことと悪いことがあります。

□ 1位 You should know what to say and what not to say.

A: I'm sorry I said that Helga is a liar.

B: ***You should know what to say and what not to say.***

A: ヘルガのことをうそつき呼ばわりして悪かったよ。

B: 言っているいいことと悪いことがあるんだからね。

□ 2位 There is a right way to say it and a wrong way.

A: ***There is a right way to say it and a wrong way.*** You chose the wrong way.

B: Perhaps I could have said it better.

A: 言っているいいことと悪いことがあります。あなたの言い方はまずかったですね。

B: ほかにもっと言いようがあったかもしれませんね。

□ 3位 There is both a good way to say something and a bad way.

A: ***There is both a good way to say something and a bad way*** in English.

B: I hope to become better at recognizing the differences in English.

A: 英語でも言っているいいことと悪いことがあります。

B: その違いを英語でもっとわかるようになりたいですね。

NOTES

相手の失言を注意するときに言う。相手に対して強く注意する場合には、Shut up! / Zip your mouth! / Don't open your mouth again. / Don't say anything. (だまりなさい) など、よりきつい言い方がある。

 better at ... は good at ... (～が得意である) の比較級。ここでは be 動詞の代わりに become を使って、より何かについて上達することを表している。

威張っている／威張った人

□ 1位 **be bossy**

A: What is Mr. Richards like?

B: He's **bossy**.

A: リチャーズさんってどんな人ですか。

B: 威張った人ですよ。

□ 2位 **be a slave driver**

A: How do you get along with your boss?

B: Hmm, he's **a slave driver**. He really drives me crazy.

A: 上司とはうまくいっていますか。

B: そうですね、人使いが荒くて。いやになりますね。

□ 3位 **be high-handed**

A: How do you like the new manager?

B: Good question. She **is** very **high-handed**.

A: 新しい部長はどんな感じですか。

B: よく聞いてくれました。かなり威張った人ですよ。

NOTES



boss (ボス／親分／上司) に由来する形容詞。



slave driver は、他人をこき使う人を指す。《drive + 人 + crazy》は「(人の) 気を狂わせる」ことを表す。



他人の感情を考慮せずに権威や権力をふるまう高圧的で独断的な人を表す。また、(It's / That's a) Good question. は難問を聞かれたり、的を射た質問を受けたときに返す決まり文句。

いよいよその時が来ました。

□  1位 **The time has come.**

A: Congratulations on your promotion! ***The time has come*** for others to listen to you.

B: Thank you very much. I'm honored to hear your words.

A: 昇進おめでとう！これで皆あなたの言うことを聞くようになりますね。

B: ありがとうございます。お言葉を賜り光栄です。

□  2位 **Now is the time.**

A: We should meet your parents and talk about our marriage.
Now is the time.

B: Yes, we shouldn't miss the opportunity.

A: ご両親に会って結婚のことを話し合うべきだわ。今こそその時よ。

B: そうだね、この機会を逃してはいけないね。

□  3位 **It is the right time.**

A: I think ***it is the right time*** for you to say what you want to say to the boss. I bet he will listen to you.

B: I'm afraid not. I think it's still too early. Give me time.

A: ボスに言いたいことを言う時じゃないですか。きっとあなたの話を聞いてくれますよ。

B: 残念ながら、まだ早いと思います。時間をください。

NOTES

何か行動を起こす適切な時期が到来したときに言う。具体的な内容を示す場合はいずれも不定詞または関係副詞を続ける：The time has come for you to know the truth. / The time has come when you should know the truth. (あなたが真実を知るべき時が来ました)

 Congratulations ...! は必ず複数形にする点に注意。

 I'm afraid not. は何か否定的な見解を述べるときのやや堅い決まり文句。

Disc 1

23-2

いらいらしている／がっかりしている

□ 1位 be frustrated

A: I wish I had more time to prepare for my presentation.

B: I feel for you. Time is running out and you're *frustrated*.

A: プレゼンの準備時間がもっとあればいいのですが。

B: ほんとうですね。時間が迫ってきているし、いらいらするでしょう。

□ 2位 feel frustrated

A: When do you *feel frustrated*?

B: When I get no response from others to my mail.

A: どんなときにいらいらしますか。

B: メール返信がないときですね。

□ 3位 have frustration(s)

A: I understand you *have frustrations* over their unprofessional management.

B: Exactly.

A: 彼らのプロらしからぬ経営手法にあなたは不満だそうですね。

B: まったくです。

NOTES 思いどおりにならず、欲求不満になっている状態を表す。

👑 I feel for you. は相手への同意を表すが、日本人英語学習者になじみが薄い。

👑 🗨️ 欲求不満の対象を示すには前置詞 *with* を続ける: I am [feel] frustrated *with his action*. (彼の行動にはがっかりだ)

失うものは何もない

□ **1位** have nothing (left) to lose

A: What are you afraid of?

B: The fiercest enemy is the man who *has nothing left to lose*.

A: 何を恐れているのですか。

B: 失うものが何もない者ほど手ごわい敵はいないということです。

□ **2位** 've got nothing (left) to loseA: I guess the young man may attack the prime minister. He's *got nothing to lose*.

B: I agree. He has absolutely nothing to lose.

A: その若い男は首相を襲撃するかもしれないぞ。失うものは何もない奴だから。

B: そうだね。たしかに失うものは一切ないね。

□ **3位** got nothing (left) to loseA: I really *got nothing left to lose*.

B: How about your family? They still love you, right?

A: ぼくにはほんとうに何も失うものがないんだよ。

B: 家族はどうなの？ みんなあなたのことを愛しているでしょう？

NOTES

地位や権力もなく、何の執着もないがゆえに、それがかえって権力者などに対して向こう見ずなことをやりかねないという強みとして発揮される状態を表す。
left を付けると意味が強くなる。

 've got (= have got) は会話でネイティブが have の代わりに多用する形。

 からさらに 've が省略された形。right? は文尾に付けて相手に何か確認するときの「～でしょう？」を表す。付加疑問文 They still love you, don't they? よりも簡単に言えて便利である。

Disc 1

24-2

うそでしょう。

□ **1位** **You're lying.**

A: I saw Mike walking with a beautiful woman last night.

B: **You're lying.** I was with him all night.

A: マイクが昨晚きれいな女性と歩いていたのを見たよ。

B: うそでしょう。彼とは一晩じゅう一緒にいたのよ。

□ **2位** **That's not true.**

A: The photojournalist took a stray bullet in the rally.

B: **That's not true.** No one was shot.

A: そのフォトジャーナリストが集会の場で流れ弾を受けたんですよ。

B: うそでしょう。だれも撃たれていませんよ。

□ **3位** **You've got to be kidding.**

A: Guess what? I ran into Beth by the cafeteria.

B: **You've got to be kidding.** She was supposed to be in class.

A: あのねえ。カフェテリアの近くでベスとばったり会ったんだ。

B: うそでしょう。彼女は授業に出ていたはずだけど。

NOTES

- 👑 まさに相手が意図的に偽りを言っていることに対して非難するときに言う。
- 👑 意図的か本人の勘違いかは限定されないが、相手の発言がとにかく真実と違うと思うときに言う。
- 👑 「冗談でしょう」という意味で言うこともできる。
- ❖ 日本語の「うそでしょう？」は「冗談でしょう」に近い意味で言うことができるが、lieという言葉はかなりネガティブな言葉なので、使用には要注意。

小林 敏彦 (こばやし・としひこ)

小樽商科大学商学部経営法学コース卒 (大谷雄三: 国際法専攻), ハワイ大学マノア校大学院英語教育研究科修士 (MA in ESL), ハワイ州会議通訳者免状 (同時・逐次) 取得。ハワイ大学日本語講師を経て, 現在, 国立大学法人小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 (OBS: Otaru Business School) 准教授。担当は「上級ビジネス英語」。

TESOL 学会, 大学英語教育学会 (JACET), 映画英語教育学会 (ATEM), 時事英語学会 (JACES) 会員。柔道 2 段, コバ英語ジム (KEG: KOBA English Gym) 主催。趣味は洋画と筋トレ。

著書に『VOA 英語ニュース・リスニング初挑戦』『日常英会話ネイティブ表現』『会話する英文法 Q&A』『英会話フレーズ 600』『英語で言ってみる My Life』『単語でマスターするネイティブ英会話』(以上, 語研), 『外国人の先生と話そう』(大修館書店), 『映画英語教育論』(スクリーンプレイ社), 『かけがえのない健康と環境』(成美堂), 『英会話フレーズ 2220』(三修社), 『英語リスニング教材開発の理論と実践』(小樽商科大学出版会) ほか多数。主要論文に, "Native and Non-native Reactions to ESL Compositions" (TESOL Quarterly, vol.26, No.1, Spring 1992) がある。

Shawn M. Clankie (ショーン・M・克蘭キー)

米国南イリノイ大学フランス語学科 (B.A.) 卒, 南イリノイ大学大学院 TEFL 修士課程修了 (M.A.), ケンブリッジ大学大学院言語学修士課程修了 (M.Phil.), ハワイ大学大学院言語学博士課程修了 (Ph.D. 取得)。ハワイ言語学会 (LSH) 前会長, 北海道国際ビジネス協会 (HIBA) 前会長。現在, 国立大学法人小樽商科大学言語センター准教授。

著書に『会話する英文法 Q&A』『英会話フレーズ 600』『英語で言ってみる My Life』『単語でマスターするネイティブ英会話』(以上, 語研), 『言語と私たちの世界』『英会話フレーズ 2220』『日本人から見たアメリカ人の不思議な行動パターン』(以上, 三修社), 『私たちの地球と健康』『かけがえのない健康と環境』(以上, 成美堂), "A Theory of Generacization on Brand Name Change" (Edwin Mellen Press). Time magazine, The Japan Times, Honolulu Advertiser, Verve, その他記事投稿多数。URL:<http://www.otaru-uc.ac.jp/~shawn>

© Toshihiko Kobayashi; Shawn M. Clankie, 2009,
Printed in Japan

ネイティブがよく使う英会話表現ランキング

2009年1月15日 初版第1刷発行

著者 小林 敏彦 / Shawn M. Clankie
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区猿樂町2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
振替口座 00140-9-66728
組版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 大日本印刷株式会社

ISBN978-4-87615-184-4 C0082

書名 ネイティブがヨクツツカウ エイカイワヒョウゲン
ランキング

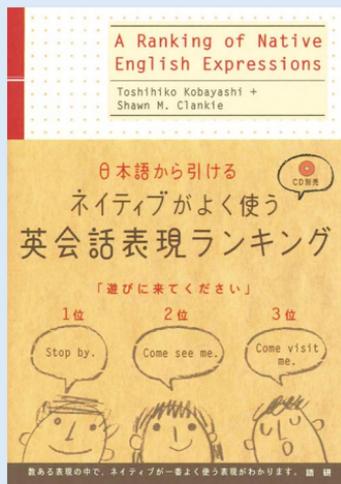
著者 コバヤシ トシヒコ/ショーン クランキー
著者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社 語研



語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>



ネイティブがよく使う英会話表現ランキング

ためし読みはここまでです。

Webページへ

